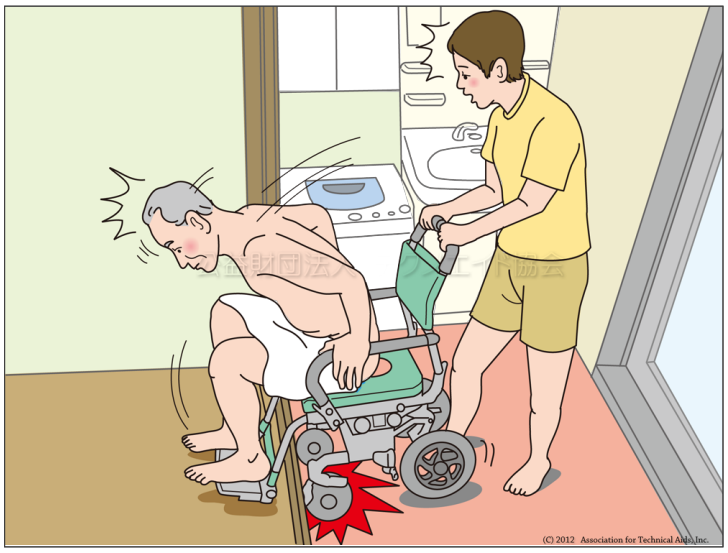
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：95

シャワーキャリーで敷居を越えようとして、転落しそうになる

場面の説明

脱衣室と廊下の間にわずかな段差があったが、注意せずに通り過ぎようとしてしまった



利用シーン	移動 入浴
主な利用場所	浴室・脱衣所 段差・縁石
介護保険の種目	入浴補助用具
分類コード (CCTA95)	093303 (入浴用チェア)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

シャワーキャリーは車いすに比べ、キャスタのサイズが小さいことや重さの分布が前寄りになっているなどの理由から段差が越えにくくなっています。移動範囲に段差がある場合には、段差を撤去することをお勧めしますが、それが難しい場合には、簡易スロープの設置を検討してください。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：これくらいの段差なら越えられると思った
モノ：キャスタのサイズが小さい
環境：段差の撤去をしていなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.